

株式会社エフエム茶笛

平成 29 度第 2 回番組審議会議事録

1. 開催年月日：平成 29 年 7 月 4 日（火）17 時 00 分～18 時 00 分

2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2 階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：6 名

出席委員数：6 名

出席委員：大山博（番組審議会委員長）水村雅啓 河村香代子 飯島静江

黒川進 若月真理子

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄

専務取締役 東 たか子

放送局次長 宮岡 洋明

技術・制作係長 秋山 知広

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って委員より放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

6. 審議内容

委員長：

それでは、各委員の皆さんからご意見をいただきます。

委員：

普段はランダムに番組を聴いていますが、どの番組のパーソナリティも生き生きと話をしているので好感が持てます。

毎週土曜日のサタデーサテライトという生放送番組では、パーソナリティ岩崎さんと長谷さんが出演されていますが、お二人とも掛け合いがうまく、テンポが良く番組が進められていると感じます。前半は「いるまっ子ラジオ放送局」というコーナーがあり、小学生や中学生が登場するのですが、生放送なので緊張している子どもたちを、パーソナリティの2人がうまくリードしていて、良きお姉さんお兄さんぶりが微笑ましく、聴いていてとても頼もしくもあります。

委員：

以前、委員でもいらっしゃる黒川さんのご出演番組「やばせ一郎の元気が出るラジオ」の番組宣伝を昼の時間に聴きました。

番組宣伝では、昨年番組に登場したゲストの方を紹介していました。この番組は土曜日の夜に放送されているので、普段はなかなか聴けなかったのですが、出演されているゲストがNPO法人やタレントの方等多彩なゲストが登場していることがわかり、それからはこの番組を聴くようになりました。

矢馳さんのアフリカにまつわる話題がとても興味深く聴くことができます。

また、ゲストも2週にわたって出演しているので、話に深みがあり、思わず聴いてしまいます。「黒ちゃんのブラックトーク」のコーナーでは、日常の活動や感じたことなどを話していて、楽しく聴かせてもらっています。

矢馳さんは狭山市の市議さんですので、狭山市の話題が多くなりますが、入間市の市議さんもこのような番組を担当して、様々な活動を個人目線で私達に伝えていただければうれしいです。このように、時間帯を変えての番組宣伝は効果があると思います。

委員：

パーソナリティさんの言葉の使い方で気になった事が一点あります。登下校の見守りボランティアさんに対するお願いコールなのですが、「時間になりました。お願いしますね。」と書いていました。親しみを込めての表現だと思いますが、見守りボランティアさんの中には人生の先輩の方がたくさんいらっしゃいます。「ね」を使わずに「お願い致します」とか「お願いします」という表現が好ましいと感じました。

事業者：

いただいたご指摘は、社内で共有させていただきます。

委員：

平日、午前6時から放送の「モーニングコミュニティ（株式会社ミュージックバード制作番組）」から聴くようにしています。ニュースから音楽まで、バラエティ豊かな内容で、私にとっては家事をしながら聴くことができる朝の時報のような存在です。その番組の中で、最近FMチャッピーリスナーの方からのメールが紹介されることが多いのですが、それは同じ地域に住む者としてとても嬉しい事と感じています。

委員：

私の場合、車で「とれたてラジオ」を良く聴いています。最近では、パーソナリティの話し方がとても良くなったと感じています。番組では、近隣地域の情報が流れていますが、自分の街の情報は知っていても、越生町とか、休みの日に足を伸ばせる場所の情報を流してくれるというのは参考になります。最近では私の知人でもFMチャッピーを聴いて出かけたという話を聴き、我が事のように嬉しく感じ、情報というのは大切なんだなと思いました。

委員：

道路交通情報では、過去の番組審議会でご指摘させていただいた結果なのか、最近はわかりやすくなっていると感じます。道路の何号線というような表現を繰り返すよりもランドマーク等を付け加えてもらえると、もっとわかりやすくなると思います。

生放送番組のパーソナリティは番組の情報を自ら集めているのでしょうか。もし一人で集めているのであれば、他のスタッフも援助してあげればもっとたくさんの情報が収集できるのではないのでしょうか。

事業者：

番組で取り扱う情報は基本的にパーソナリティが中心となって収集しています。ですが、最近では金太郎飴のように同じ目線や感覚で情報を取り扱うようになってきている事が問題と感じています。新しい発想を探求するよう社員へ指示しています。

委員長：

番組内で登場する話し手は2人ぐらいまでが聴きやすいと感じています。それ以上ですとガヤガヤ言っている印象で何を言っているのかがわかりません。「みんなでわいわい」という番組がありますが、井戸端会議的で、話題性がまったく無く、市民が聴く放送番組として適しているのかと感じています。

委員長：

これで、審議を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
パーソナリティの言葉使いの改善	当該パーソナリティへ指導	平成 29 年 7 月 7 日

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

・7月10日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。

9. その他の参考事項

特になし。

以上

社名	株式会社エフエム茶笛
----	------------